

蘭學子逕

○海上翁曾テ江戸ニ客在スルノ日。當時諸子競テ和蘭文ヲ修レ凡。未タ一書ヲ全譯スル者ナキハ。必竟其辭ノ明ナラザルニ係ルヲ悟リ。鞅掌ノ暇。志ヲ奮テ。遠西ハルニ十人ノ纂輯セル釋詞ノ書ヲ自寫シ。對譯ヲ石井先生ニ親受シ。其功半成ニ至テ。宇槐園。及ヒ岡甫說ノ二子。倚痛シ扶ケ。裘葛再ヒ更ヘ。約スルニ三萬許ノ辭ヲ得テ。退テ義弟榛齋宇子ト俱ニ。之ヲ燈下ニ校擴シ。且是正シ。一年ノ間。毎夕必ス鷄鳴ヲ期ス。黽勉ノ甚キ。齒牙之ガ為ニ脱盡スル

ニ及テ。漸ク遂ニ一部八萬餘辭ヲ完翻シ。寛政八年。始テ活板ト爲シ。三十餘部ヲ社友ニ配與ス。字ヲ植ヘ匠ヲ使フ。榛齋子特ニ勞動セリ。此ニ攄テ。槐園子ハ。内科撰要ヲ成シ。榛齋子ハ。和蘭ノ醫書數部ヲ譯ス。翁乃千其成說ニ就キ。更ニ熟思シ。折衷シテ。八譜六十四冊ヲ作り。以テ己意ヲ述ヘ。唐山西洋ノ醫學ニ於ル。論治大ニ異ナレ。要旨終ニ同キヲ明シ。又其實事ニ施シテ。今日ニ違ナルヲ認徵シ。現ニ門堂ヲ禁闕ノ下ニ開テ。疑詰ヲ四方ノ有志ニ俟ツ。余亦此ニ庇蔭シテ。少ク西辭ヲ言フヲ解スル寸ハ。鄉村

ノ童輩。時ニ來テ扣問スル者頗有リ。然。凡。入門ノ初。前ノ全成セル和辭ヲ謄寫スルノ甚。夕年月ヲ費ニ困ニ。大抵倦意ヲ生シテ。廢學スル者衆シ。因テ。予カ金蘭タル伏水ノ桃塢小森子ト謀リ。妄ニ刪補シテ。三萬許辭ニ要約シ。之ヲ與テ學シムルニ。各其省便ニシテ。檢語ニ優十ルヲ喜ブ。故ニ茲ニ翁ニ請テ。又復一百部ヲ植刻シ。以テ篤好ニ頒ツ。希ハ學者。此ニ由テ往バ。遠西ノ醫籍ヲ讀フ。猶支那ノ方書ヲ解スルカ如ク。從テ繙バ。從テ曉リ。終ニ今ノ望洋難助。空ク居諸ヲ玩愒スルノ洪嘆ヲ免ベシ。惟フニ榛齋子及

予等。各嘗テ幾多ノ西書ヲ譯稿シ。斯業ヲ世ニ公明
スト雖凡。必竟鳴蘭醫學ノ興ルハ。蘭化先生ノ沈研
ニ叙リ。海上老師ノ篤志ニ成ル。古云。本立而道生ト。
蓋シ二哲ノ謂歟。

○八萬ヲ三萬ニ省略シテ。照檢ニ窘窒ナク。却テ優
便ナルハ。新ニ三法ヲ設ルニ由ル。其一ハ。言同シテ
數義ヲ兼ル者。原書ニハ。一語必ス一義ヲ附ス。今支
那ノ字注ノ例ニ倣テ。一語ニ多義ヲ併ス。假令ハ。ア
ル。ス。如。アル。ス。則。アル。ス。自。アル。ス。時。ト。四言ニ分記
スル者。茲ニ下ノ三條ヲ刪テ。上ノ一語ニ。如。則。自。時。

ト合注ス。其二ハ。兩語ヲ連接シテ一言ト為ル者。其
上下ニ附タル助詞ヲ分離スレ凡。義解ニ妨サルヲ
刪リ。下ニ舉タル冠履ノ例ニテ推領セシム。假令ハ。
本語ノコーケンハ煮ナリ。是ニドールヲ冠スレバ。
熟煮スル也。本語ノウラムハ虫ナリ。是ニウェイスヲ
履スレハ。虫狀ナリ。今其連接ノ言ヲ刪除スレ凡。各
其本語ニテ檢スレハ。則チ解ス。但シ本語ニ冠履ヲ
接シテ。他義ニ轉スルハ。全ク舊貫ヲ存ス。其三ハ。一
リリシ。ハン。ト。其他ノ書ニ見ル所ノ辭。偶ハルマ
ニ漏脱シタル者ヲ補入ス。

○(一)ハ上ノ全語。(二)ハ上ノ二字。(三)ハ上ノ三字。(四)ハ上ノ五字ヲ略ス。彫且植ノ旁ヲ省スルナリ。他義アルニ非ス

○系格ノ行中。罕ニ譯字ヲ書シテ。和蘭語ヲ書セサル者アリ。是一辭ナレド。多義ナルニ由テ。兩段キ分収スルナリ

○今本ヲ舊板ニ比スルニ。語辭ハ略芟シ。字形ハ纖小シ。系行ハ陪増シ。紙葉及卷數ハ減省スル等。必竟。初學照檢ノ便空ヲ主トシ。兼テ貧生ノ價ニ難三。寫人ノ神ヲ費ヲ慮ル。芥曝ノ鄙意ノ三言ナリ

○舊譯。徃々違覆シ。且謄訛ニ係ル者アルヲ覓フ。予妄ニ校勘ヲ加ヘ。更ニ老師ト謀テ鉛槧ス。然レ。改正亦或ハ謬誤多カルベク。其文モ槩子莖語窳言ニ属ス。孟浪ノ罪。皆予ガ固陋ニ係ル。看官幸ニ恕亮セヨ

○凡和蘭ノ醫書ヲ讀ント欲セハ。初ニ先ツ字體。音韻。及ヒ呼法。標式。官金。數秤等ノ符号ヲ認メ。次ニ冠履。助詞。及辭性ノ自別。對照ノ譯例。兼テ藥品ノ名ヲ會シ。常ニ此譯鍵。及ビヲテシ。又バスタールドノ辭書ヲ机邊ニ備テ足ル。故ニ下ニ前項ノ梗概ヲ附刻ス。蓋テテン。バスタールドノ書ノ如キ。舶來少ヲ以

イタリヤ インス。 レットル	イタリヤ ス。ホラ ド。レットル	ロムス。 レットル	メルク。 レットル				
n	a	N A	n a	N ア	A ア		
o	b	O B	o b	O フ	B ベ		
p	c	P C	p c	P ペ	C セ		
q	d	Q D	q d	Q キ	D デ		
r	e	R E	r e	R エ	E エ		
f s	f	S F	f s	S ス	F フ		
t	g	T G	t g	T テ	G ゲ		
u	h	U H	u h	U エ	H ス		
v	i	V I	v i	V イ	I イ		
w	j	W J	w j	W ヴ	J イ		
x	k	X K	x k	X キ	K カ		
y	l	Y L	y l	Y イ	L ル		
z	m	Z M	z m	Z ヴ	M ヴ		

○十餘字樣 并定名二十六

テ人多ク購未シ。且謄寫スルニ苦ム。若シ他日善本ヲ搜索シ得バ。又活刻シテ同社ニ頒ント欲ス。

○西洋ノ葯名ハ。修翻醫ノ最習ヘキ要事ナリ。但シ其物洪繁ナレバ。遽ニ斯ニ輯収シ難シ。今唯諸家ノ充來テ。和漢ノ名アル者。并ニ有無未ダ詳ナラザレ。西籍屢載テ常用スル所ノ品ヲ撰テ。鍵尾ニ附ス。必竟充名ノ出ル所ヲ推ニ。象昏ノ嘗テ喝蘭人ニ正ス者多ク。又皇國ノ楮鞭家。或ハ物ニ就キ。或ハ圖ニ拠テ。察中スル者往々アリ。然レ予未ダ物産ノ学ヲ修セス。故ニ當否ノ如キハ。妄ニ保ツ所ニ非ズ。

ブレー	ア	ア
ble	Aa	
ブラウ	ア	ブ
blau	Ab	
ブリー	ア	ク
bri	Abk	
ベイル	ア	ク
byl	ack	
ブック	ア	ル
boek	al	
ボイク	ア	テ
buyk	ader	
シ	ア	テ
li	adden	
カラ	バ	ル
cla	bal	
ダウ	バ	レン
Daui	balen	
ドル	バ	ン子
dru	bannen	

謂テ子ニ属ス
讀呼音便

○又按スルニ。二十六名ノ中。イ字ニ長短アリ。短キヲ韻字ノイト称シテ母ニ算ヘ。長キヲ韻外ノイト
K^カ字ニO^ヲ字ヲ接シ。クノ音ハK^カ字ニU^ウ字ヲ接シ。ケ
イノ音ハK^カ字ニY^イ字ヲ接スル等。毎音皆此ノ如シ
○又按スルニ。二十六名ノ中。イ字ニ長短アリ。短キ
ヲ韻字ノイト称シテ母ニ算ヘ。長キヲ韻外ノイト
謂テ子ニ属ス

按スルニ。A^アE^エI^イO^オU^ウY^イノ六字ハ。單呼定音ヲ做シ。他音ニ変ゼズ。故ニ之ヲ韻母トシ。其餘二十字ヲ子字トス。子ハ固ヨリ親ニ從テ移リ。親ハ子ノ色ヲ生スル故ニ。子母合テ清濁百三十八音ニ轉ス。假令ハカノ音ヲ為ハ。K^カ字ニA^ア字ヲ接シ。ケノ音ハ。K^カ字ニE^エ字ヲ接シ。キノ音ハ。K^カ字ニI^イ字ヲ接シ。コノ音ハ。

イ	ウ	ヲ	イ
Y	U	O	I
ル	ル	ロ	リ
ry	ru	ro	ri
レ	ウ	ヲ	イ
wy	wu	wo	wi
レ	ク	ゴ	ギ
gy	gu	go	gi
レ	ズ	ゾ	ジ
zy	zu	zo	zi
レ	ツ	ド	ヂ
dy	du	do	di
レ	ツ	フ	フ
ty	tu	to	ti
レ	ブ	ボ	ビ
by	bu	bo	bi
レ	プ	ポ	ピ
py	pu	po	pi
レ	ク	ク	ク
dfy	dfu	dfu	dfi
ク	ク	ク	ク
quy	quu	quu	qui
ク	ク	ク	ク
kwy	kwu	kwo	kwi

ス子ーウ sneeuw	ヲフ op	クルーク Kloek	ロフ Iro	ダワー dwa
テイル tyr	ヲペン open	ワト Lot	ギリ gli	ダト dat
ウー Wu	ピリ plli	マーン maan	ガラ gra	ダキ dik
ウインド wind	ピッキ pik	モイス muys	ヘット Het	ダット dit
ウグ ug	シラー Schra	ムス mus	ヒール hiel	ダゲ dagen
ウギス ust	スラ sla	メット met	ヘッス husch	エー ee
フレー Flee	スミイ smie	ラー La	イッド yd	エック ec
ウリ Wli	スプ spu	ヲク ok	イム im	エル el
ズウエ Zwe	スラレン sterren	ラン on	イス is	エル er
セグゲン Leggen	スターン staen	ヲト ot	コメン Lomen	フリ flü

按スルニ。アエイヲウノ韻字ヲ重ルモノハ。其音ヲ
 引呼ス。アールド。エーン等ナリ。又カ以下韻外ノ字
 ヲ重ルハ。促呼ヲ為ス。ステツレ。レツテル等ナリ。韻
 外ニテモ。B. D. G. K. L. M. N. P. R. S. T. 等ノ字。詞尾
 ニアルハ。概子右ノ音ヲ定呼ス。然ルニKノ如キ。或ハ
 キノ讀ヲナシ。Tノ如キ。時ニツノ讀ヲ為ス。學者習
 得ハ自ラ知ニ
 ○ aa, ee, oo, 等ノ引呼ノ辞ハ。一字ナルモ。二字
 ナルモ。同義ナルナリ。假令ハ *Stroomen* ニテ
 得サレバ。 *Komen* ニテ檢スヘキ等ナリ

○又按スルニ。アエイヲウ。多ハ相通ス。假令ハ。ステ
 ーケン。ストーケン。スロートン。スルイテン等ナリ
 ○ *ae* ハ *ae* ト通ス。假令ハ。 *ard* ト *ard* ト
 同キ等ナリ

○ *ch* ハ *g* ト通ス

○ *st* 相通ス。假令ハ。ベヒントハベヒンドニ同
 キ等ナリ

○ *ve* ハ *f* ト同シ。假令ハ。 *selve* ハ *self* 同
 キ等ナリ

○ *ss* 相通ス。假令ハ。 *ssamen* ト *ssamen* 同

stane ト *ssand* 同。キ等ナリ

○標式十記 西語と通合し 一言十合又味ハ

○ *pn* クト。又スロイトプリント。ト名ク。畢標ト翻ス。
 此ヲ認レハ。大終ヲ知ル

○ *du* プンクト。又ドツペル。プリント。又リドテ
 ケン。ト名ク。重畢標又節標ト翻ス。此ヲ認レバ
 全體畢テ。猶未ダ盡サルヲ知ル

○ *com* マ。又シケイドテ
 ーケン。ト名ク。區別標ト
 翻ス。此ヲ認レハ。事物一箇ヲ區別スルヲ知ル

○ *pn* クト。コムマ。又ハル
 フリドテ
 ーケン。ト名

ク半節標ト翻ス。此ヲ認レハ。重畢標ノ稍輕シテ。一箇ノ事物ノ畢テ。猶余義アルヲ知ル

(?) フラーガ。テークント名ク。問標ト翻ス。此ヲ認レバ。疑問ナルヲ知ル

(!) ウランデリングス。テークント名ク。珍異標ト翻ス。此ヲ認レバ。嗟嘆愉快。可驚可奇ノ語ナルヲ知ル

(一) コツペリングス。テークント名ク。連接標ト翻ス。此ヲ認レハ。兩辞ヲ連合シ。一言ト為ヲ知ル
(ク) デーリングス。テークント名ク。分離標ト翻ス。

此ヲ認レハ。一辞ヲ分離シタルヲ知ル。按スル

ニ。或ハ此ニ代ルニ。連接標ヲ用ユル書アリ
(ウ) レツテルヲイトラーチングス。テークント名

ク。省字標ト翻ス。此ヲ認レハ。省畧ノ辞ナルヲ知ル

() ツツセン。インステツリングス。テークント名ク。挿間標ト翻ス。此ヲ認レハ。其間ハ註語ナルヲ知ル

按スルニ。此ハ支那ノ句讀点畫ト。大抵髣髴タリ。翻業ヲ修ルノ士。先此十記ヲ領得セン。コトヲ要ス。苟此

月七 <i>Julius.</i>	月正 <i>January.</i>	○十二月	春 <i>Lente.</i>
月八 <i>Augustus.</i>	月二 <i>February.</i>		夏 <i>Zomer</i>
月九 <i>Septembor.</i>	月三 <i>Maartius.</i>		秋 <i>Herft</i>
月十 <i>October.</i>	月四 <i>Aprillis.</i>		冬 <i>Winter.</i>
月十一 <i>November.</i>	月五 <i>Mayus.</i>		
月十二 <i>December.</i>	月六 <i>Junius.</i>		

○四時

氣 A <i>Lugt.</i>
水 ▽ <i>Water.</i>
火 △ <i>Vuur.</i>
土 ▽ <i>Aard.</i>

○四行

ニ依サル寸ハ。前後事ヲ乱シ。左右義ヲ錯ル。故ニ余嘗テ去。西書ノ諸標アルハ。猶航海ノ羅盤アルガ如ク。特ニ最重ノ事ナリ。皇国昔ヨリ此式ヲ闕ク。故ニ假名ノミノ書ニ至テハ。上字或ハ下ニ混シ。後字反テ前ニ属シ。此ヲ讀人各己ガ意ニ任せ。紛々タル議論。終ニ一定シ難シ。必竟此法ヲ施サルニ因ノミ

日  Sol.
 月  Luna.
 金星  Venus.
 火星  Mars.
 木星  Jupiter.
 土星  Saturnus.
 水星  Mercurius.

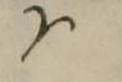
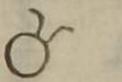
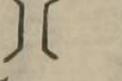
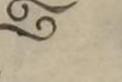
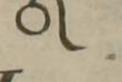
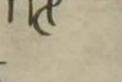
○七曜七金

○數字

按スルニ。四行ハ。彼邦窮理ノ括要ニシテ。百事悉ク
 此ヲ用テ統了ス。特ニ辨識セシムルハ有ス。其時月宮
 金ノ如キハ。急ニスル所ニ非スト雖也。是亦修西ノ
 初学。當ニ知ヘキノ事ナリ。故譯鍵既ニ奉ル所ノ辞
 十_レル復茲ニ贅載ス

山門

十四

辰		天秤	戌		白羊
	Libra .			Aruis .	
	Waag .			Oom .	
卯		天蝎	酉		金牛
	Scorpius .			Taurius .	
	Scorpioen .			Stier .	
寅		人馬	申		雙女
	Sagittarius .			Geminj .	
	Schieter .			Tweeling .	
丑		磨羯	未		巨蟹
	Capricornum .			Canker .	
	Steenbok .			Kreeft .	
子		宝瓶	午		獅子
	Aquarius .			Leo .	
	Waterman .			Lecuw .	
亥		双鱼	巳		室女
	Pisces .			Virgo .	
	Visscher .			Maagd .	

○十二宮

山門

推三

冠履 同用法
 履トハ。下ニ書ハ本語ヨ
 動カス助詞。口号ヲ用ユ。

握	<i>℥</i>	九十六錢	15.	十五
P.	<i>Libra.</i>			
握	<i>ʒ</i>	八錢	150.	百五十五
M.	<i>Ancia.</i>			
双	<i>ʒ</i>	一錢	1652.	二千五百六十二
Par.	<i>Drachma.</i>		$\frac{1}{2}$	
箇	<i>ʒ</i>	三分錢		キ此ノ如ク書ス
NO.	<i>Scrūpulus.</i>		$\frac{8}{5}$	一ツニツ分ツト
匕	<i>ʒ</i>	六分錢		
Chl.	<i>Obolus.</i>			
各	<i>G</i>	六分		
<i>ā.</i>	<i>gr.</i>	二分		
<i>āā.</i>	<i>granum.</i>			
等分	<i>ʒ</i>	百六十		ハラ五ツニ分ツ
Par. aq.	<i>pinna.</i>	量入		トキ如此。余做之
半	<i>G.</i>	滴		
<i>℞</i>	<i>Gt. Gut</i>			

○秤量字

○同用法

40	1	XXX	I	壹
50	2	XL	II	貳
60	3	L	III	参
70	4	LX	IIII	肆
80	5	LXX	IV	同上
90	6	LXXX	V	五
100	7	XC	VI	六
1000	8	C	VII	七
10000	9	D	VIII	八
億	10	M	IX	九
	20	MIO	X	十
	30		XX	二十

冠履辞

冠トハ上ニ附テ本語ヲ
 動カス助詞。○号ヲ用ユ。
 履トハ下ニ接メ本語ヲ
 動カス助詞。□号ヲ用ユ。

譯鍵ニ概注ス。故ニ又贅セズ。各辞ヲ檢セハ即得
 用ユ。認記セズンハ有ベカラズ。故ニ此ヲ載示ス。

∞	風化	C.C.V.	角石
∞	煨升	69	蝟蛄
∞	煨降	∞	硝子
S.A.	從法	⊕	坭 <small>コル</small>
PP.	製	∞	コル <small>フ</small>
F	為	∞	露 <small>露</small>
M	調和末	∞	同上
∞	調和末	∞	ト <small>トル</small>
Ry	某方	∞	酒槍
Q.S.	適宜	∞	ピ <small>ラス</small>
QP.	任欲	∞	ノ <small>月</small>
QV.	隨意	∞	一時
U.S.	如前	∞	一日夜
GM.	粗搗	∞	昼
MD.	合 <small>手</small>	∞	夜

∞	酒石	∞	丹砂	∞	粘液	∞	生水	I 壹
∞	硫黄	∞	汞 <small>諸</small>	B	浴湯	∞	雨水	II 貳
∞	鹽	∞	磁石	AB	法 <small>砂</small>	∞	露水	III 参
∞	精塩	∞	信石	MB	法 <small>湯</small>	∞	悍水	IV 肆
∞*	硝砂	∞	石黄信	VB	バ <small>ド</small>	∞	腐金	V 伍
∞C.	等	∞	ア <small>ン</small>	R	日煮	V	酒	VI 陸
∞	石塩	∞	砂	∞	煨處	∞	燒酒	VII 柒
∞V	塩風化	∞	明峇	∞	尿	∞	再蒸	VIII 捌
∞	石鹼	∞	丹峇	∞	火	∞	酢	IX 玖
∞	硝	∞	砒砂	∞	黄銅	∞	酢精	X 拾
∞	硝	∞	石灰	∞	煨銅	∞	油	XI 拾壹
∞	樟腦	∞	生石	∞	紅峇	∞	雲母	XII 拾貳
∞	天石	∞	灰	∞	鉄粉	∞	精液	XIII 拾参
∞	鹿角	∞	銅綠	∞	剛鉄	∞	悍精	XIV 拾肆

○ *aal* ハ。惣ナリ。甚ナリ。大ナリ。悉ナリ。

○ *aan* ハ。アノ反ニシテ。着。向。于。邊。就。結聚。來至。混接。對近。現前等ニ用ユ

○ *achter* ハ。ホールノ反ニシテ。後。會。藏。却。避等ニ用ユ

○ *af* ハ。アーンノ反ニシテ。離。背。開。廣。閒。解除。逐。脱。放等ニ用ユ。又ラントト同義ナレバ。大抵ラントトハ作為。アノハ自然ト別ツ。

○ *al* ハ。悉。甚。ノ意ナリ

○ *ander* ハ。エーンノ反ニシテ。二。次。他。隔。重。等

ニ用ユ

○ *be* ハ。為字又之字ノ意ナリ。其轉スル。大抵現在ニ多ク。過去未來ニ少シ。

○ *binnen* ハ。ホイテンノ反ニシテ。内。裡。自。密。潛等ニ用ユ

○ *biten* ハ。ビン子ノ反ニシテ。外。表。躲。他。非等ニ用ユ

等ニ用ユ

○ *by* ハ。側。添。于。會。沿。來。迫。進。集。接續。附屬等ニ用ユ

○ *door* ハ。透。熟。至ノ意ナリ

○ *een* ハ。單。一。整。特。無比等ニ用ユ

○ *eigen* ハ。自己。性。利。獨。吾物。物主。等ニ用ユ
 ○ *enkel* ハ。ドツベルノ反ニシテ。純。單。一。些。耳。等ニ
 用ユ

○ *even* ハ。同等。双。對。合。似。整。平。等ニ用ユ

○ *ge* ハ。為字ノ意ニテ。過去ノ辞ナリ

○ *her* ハ。再。還。更。改。等ニ用ユ

○ *in* ハ。ウイトノ反ニシテ。入。內。籠。含。匿。注。念。內
 撓。等ニ用ユ

○ *neden, neer* ハ。ホリグノ反ニシテ。下。低ノ意ナ
 リ

○ *om* ハ。周廻ノ意ナリ

○ *on* ハ。無。不。ナリ

○ *onder* ハ。下。服從ノ意ナリ

○ *ont* ハ。解。離。脱。去。穿。逃。放。甚ノ意ナリ

○ *op* ハ。ツ。又。ア。フノ反ニシテ。上。几。開。ク。高。キノ
 意ナリ

○ *oer* ハ。上。長。等ニ用ユ

○ *over* ハ。經。越。彌。甚。掩。惣。過。再。等ニ用ユ

○ *tegen* ハ。反。逆。對。抵。等ニ用ユ

○ *toe* ハ。オッペノ反ニシテ。閉。附。過。等ニ用ユ

○ *Ver* ハ。遠。遙。更。熟。過。等ニ用ユ
 ○ *Ver* ハ。アクテルノ反ニシテ。前。先。等ニ用ユ
 ○ *Voort* ハ。進。往。等ニ用ユ
 ○ *Vrij* ハ。許。放。寬。縱。等ニ用ユ
 ○ *Weder, Weer* ハ。改。再。返。等ニ用ユ
 ○ *Stamen* ハ。聚。集。會。合。等ニ用ユ
 □ *baar* ハ。為。ベキノ意ナリ
 □ *of* ハ。彼ヨリ自ラ成ノ意。故ニ願欲スル義ニ
 モナル。按スルニ *Werdien* ニ同シテ。既ニ自然ニ
 做タル丁ニ用ユ。但シ。 *en* ノ履ト相對ス。假令ハ。

Bekend ハ。彼ヨリ頭ルナリ。 *Bekennen* ハ。
 我ヨリ頭スナリ。
 □ *en* ハ。為ノ意又衆ヲ方ニ用ユ。此時ハ諸ノ字ヲ
 充ツ。按ニ *maaken* ニ同シ。 *ent* トノ對ハ。
 假令ハ。 *beguëamen* ハ。相應サス。 *beguë-*
aan ハ。相應ナル。 *benaacwmen* ハ。彼ヲ
 困マス。又責ル。 *bravind* ハ。迫ル。恐ル等ニテ。
 其他ヲ推ヘシ
 □ *eer, er, ling, aar* 等ハ男ト云トキ多
 ク用ユ。故ニ何々スル人ト譯ス。但シ *grooter, l,*

adder 等ノ如キ。各目語ニシテ。間ニ *or* ヲ履ムモ
ノアリ。自ラ別ナリ。

□ *achtyg, yg,* 等ハ多。如。狀。様。等ニ用ユ

□ *ster, gte, s, in, vine,* 等共ニ女ト
云丁ニ用ユ

□ *dem* ハ。采地。輩。等ニ用ユ

□ *de, ste, st,* 等數ノ語ニ用タルハ。第。其ノ字
ニ充フ。*de* アルトキハ為ス所トス。但シストハ。虚
ノ死辭ニモナルコアリ。*ste* ナトノエノ附ハ。之
字ニ充ルコ多シ。

□ *genoot* ハ。同輩。火伴。等ニ用ユ

□ *gierig* ハ。好。愛。欲。嗜。等ニ用ユ

□ *heden, heiden* ハ。ヘイドノ多ヲ存ス。故
ニ活用シテ。諸字ヲ帯ル意アリ。

□ *heide* ハ。各目語ニシテ。不動且一定スルノ死辭
ナル故。物字ノ意アリ。

□ *ing* ハ。各目語ナレバ。ヘイドトハ少異ニシテ。

活用ニ係ル。假令ハ *Hygtyghede* ハ。液。 *Hyg*
ting ハ。潤。又 *aalmisheden* ハ。施物。 *aal*
moeying ハ。施シ等ニテ推

- *rand* ハ。邊。端。縁。方。等ニ用ユ
- *lijk* ハ。之。属。ニ充ツ
- *lis* ハ。屑。滓。等ニ用ユ
- *maal, reis* ハ。一。度。二。度。ノ。度。十。リ
- *rij, rijc* ハ。職。处。業。事。等ニ用ユ
- *rijk* ハ。領。地。国。多。富。等ニ用ユ
- *s, sch* ハ。之。十。リ
- *the, spie, ze* ハ。小。十。リ
- *tyg; achtig* ノ。略。ニ。テ。多。十。リ。様。十。リ
- *Werk* ハ。業。作。等ニ用ユ

- *Stroom* ハ。聚。盡。力。能。等ニ用ユ
- *te* ハ。長。サ。大。サ。ノ。サ。又。物。处。之。等ニ用ユ。但シ物ノ多ク
斤コモアリ。又「イドト同ク。名目語ニナル」モアリ
- *ken, kens* ハ。物。小。事。ニハ。徐。ノ。意ニ用ユ
- *baan* ハ。場。所。等ニ用ユ
- *stiek* ハ。片。碎。十。リ。物。十。リ
- *stel, sel* ハ。物。十。リ。但シ。多クハ物ノ屑ヲ斥ス
- *Zugt* ハ。好。貪。等ニ用ユ
- *Wants* ハ。方。位。十。リ
- *Schaps* ハ。一。箇。ノ。名。目。語。ニ。シ。テ。掌。職。十。リ

七列

二十一

□ *lei, hande* ハ。品。種。等。ニ。用。ユ
 □ *Leos* ハ。無。十。リ
 □ *spel* ハ。遊。興。寄。暢。賞。豫。等。ニ。用。ユ
 □ *verder* ハ。司。ル。人。又。為。ル。人。等。ニ。用。ユ
 □ *Overste* ハ。長。首。上。等。ニ。用。ユ
 按スルニ。冠履ノ辞ハ。上下ニ添ヘテ。本語ヲ種々ニ
 轉用スル。テニヲハニシテ。尋常ノ助詞トハ。同様ノ
 如クナレ氏。少シ異ナル所アリ。翻業家ノ尤モ習熟
 セスニ。バ有ベカラサル要務ナリ

辞性

○辞性ニ。九等アリ。一ヲ。ゲスヲクトウルデント云。
 素性語ト翻ス。之ヲ以テ。自性ノ名目語ニ冠スル辞
 ヲ云。デヘツト。エーシノ類ナリ
 ○ニヲナーム。ウルデント云。名目語ト翻ス。ニニ分
 ル。一ヲセルフスタンチグ。ナームウルデント云。自
 性ノ名目語ト翻ス。一ヲベイヌウグレイケ。ナーム
 ウルドト云。名目語ニ附ク辞ト翻ス。ドールカール
 デ。ニート。アーン。ハン。等ナリ。自性ノ名目語ニ。三ノ
 別アリ。一ヲ。マン子レイケナーム。ウルドト云。男ニ
 屬スル名目語ト翻ス。ニヲ。フロレーケ。ナームウラ

凡例

三ノ

ルドト。云。女ニ屬スル名目語ト翻ス。三ヲゲイ子ル
レイケ。ナームウアルドト云。男女ニ偏倚セザルノ語
ト翻ス

○三ヲホラルナームウアルデント云。直存ノ辞ト翻
ス。イキ。ゲイ。セイ。メニ。デーセ。ダツト。ゲイ等ナリ

○四ヲウエルク。ウアルデント云。活用語ト翻ス。本語ヲ
勸ラカステニラハナリ

○五ヲデーイル。ウアルデント云。分出語ト翻ス。本語ヨ
リ分レ出タル支語ナリ

○六ヲベイウアルデント云。附添ルノ辞ト翻ス。又、ソ

ムテイワ。ナム。ダツト。ニール。等ナリ

○七ヲホーイルセツチレニト云。前置ノ語ト翻ス。メ
ツト。ソニドル。アーン。ホーイル。テーゲニ。イニ。ウイト。

等ナリ

○八ヲコツペルウアルデント云。連接ノ語ト翻ス。上
ン。ドグ。マール。オーク。ナーノレイケ。ダツト。イス等

ナリ

○九ヲツッセンウアルアセレント云。不意ニ叫出スノ
語ト翻ス。パ。オ。アーイ。等ナリ

按スルニ。凡テ西洋ノ辞ニハ。各預メ其性別ヲ定メ。

作文讀書俱ニ此ニ依ガレハ。熟ク其姿勢ヲ得テ。全義ニ通曉スルヲ能ガラシム。然レ。此事吾邦修西ノ初学。容易ニ理會スヘキノ。了ニ非ス。屢翻業ニ煉習スレハ。自然ニ得ヘシ。

又按ズルニ。右ニ奉ル九等ハ。辞性ノ本幹ト爲リ。此他。フリーグウールド。ランドイツセウラールド。ランホルマーク。テイド。等。各人ノ辞書。皆種々ノ名ヲ奉レ。凡。必竟皆此九幹ヨリ分タル。旁出ト概知スベシ。若之ヲ詳尽セント要セハ。直ニ言語科ノ学ニ従事セ。ス。ン。バ。ア。ラ。ズ。其科ノ書。ペー。ト。ン。ナル人。著ス所ノ

ス。プ。ラ。ー。カ。コ。ン。ス。ト。予嘗テ得テ譯稿ヲ爲セリ。後來暇日ヲ待テ。梓行シテ。同志ニ告知セント欲ス。

譯例

脾也。赤又。闇様。而軟一物。

DE Milt is een rood of bruinachtig en week deel, het
 此 自 易 爲 分 解 在 彼
 welk zich gemakkelijk laat van een scheiden, te heeft zyn pl-
 居 於 左 側 之 胃 間 胃 與
 aats aan de linkerzyde van de maag, tusschen de maag en de
 假 肋 此 連 接 其 胃 以
 valsche ribben; ze is te zaam gevoegt met de maag door de

短脉 共ニ網膜 左腎 且 寸 共ニ六 横一 碼
 kortevaaten, met tnet, linkernier, en zomtyds met t middel-
 由 膜 彼 形 頗 似 於
 ift door vliezen, haar gedaante is enigzints gelyk aan een
 牛一舌 此ハ太抵 六一拇 長 及 三一拇 廣
 offen-tong: ze is omtrent zes duim lang, en drie duim bre-
 一 拇 厚 有 第一 動 脈 所 自
 ed en eenen duim dik: ze heeft (1) een slag-ader die van
 腹 動 脈 起 第二 有 血 脈 所 工
 de buik-slag-ader voortspuit (2) heeft ze aderen die na de
 門 脈 歸 第三 脏 所 血 由 水
 vena porta te rug keeren. (3) klieren die t bloed van de w-

樣 液 且 第四 白 脉 共 水
 aterachtige vochtigheid zuiveren, en (4) zenuwen en w-
 脉 行 工 乳 糜 囊 用 之 脾
 atervaaten loopende na de chyl-zak: t gebruik van de milt
 也 今 苦 液 中 肝 易 分 利
 is om de gal in de levven gemakkelyk af te scheiden.

TINCTUR CHALYBIS

R Chalybis limat. ʒj V.

Vini albi ʒij ʒ.

Laat dit te zamen eenige tyd fraan tot de fraal

meest gefmolten is doet ze dan daarna door een doek, en mengt daar zoo veel broodzuiker by tot de dikte van een fyrop, zonder koken.

Dit is bequam in de miltzugt, verstoppinge, in

de milt, lever, darm-fchyl, verstoppe stonden, waterzugt,

fcheurbuik &c.

按スルニ。翻文ヲ肆ノ初ハ。先西書ノ文一條ヲ抄出シ。

毎辞。譯鍵ニテ探得テ。悉ク傍記シ。記シ了レハ。前後
ヲ熟考シ。以テ全義ヲ通釋ス。此ノ如スル。大抵一
百條許ナルナリ。日記シ。口慣レ。意從テ啓ヲ覺フ。此
時。速ニ抄記ヲ休メ。直ニ原書ニ就キ。思ヲ煉ニシテ
要ス。今茲ニ。脾藏ノ譯一例ヲ掲示ス。以テ玩得スベ
シ。其鉄粉日煮ノ如キハ。学者ヲシテ。此鍵ヲ用ノ始
メ。先試ニ自修セシメント欲シテ。故ラニ傍譯ヲ施
サハルノニ

文化七庚午年二月

藤林淳道誌



[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

跋

藏積之玉。不啓誰識其美焉。抽祕之思。捨辭而無所見也。此書曰鍵。實協其名。淳道藤林生。性好下問。於其習學。默而深藏。愚老之拙。或有一得。即從而聞諸。未行束脩之初。早已得予之所曾刻。波留麻和鮮者。其喜勝於獲楚璞。則潛居山中。靜讀啜蘭醫籍。且攻且治。殆乎十年餘。解剖內外療法。製修本草等之書。譯稿堆于机前。不敢妄出誇于人矣。予覽而採之。證于八譜者頗多。今又就彼和鮮。刪繁正誤。補脫訂次。旁添藥名字。躰主。譯法更作活板數十部。頒以省後進。騰寫之。

